



いずみ

袖ヶ浦学園



CONTENTS

いずみフェス	1
ハロウィンパーティー	2
ビーバー号歯科検診	3
みんなの給食	4
グループホーム 絆	5
職員コラム	6
BCP研修（感染症）を実施しました	7
年賀状じまいのお知らせ ・ 編集後記	7

いずみフェス

11月3日(日)、いずみフェスを開催しました。前日までの悪天候により、屋内での開催となりましたが、利用者の皆さまは、元気に全員参加することができました。

保護者等の皆さまも、多く参加していただき、利用者の皆さまも、保護者様と一緒に過ごすことができて、大変喜んでいらっしゃいました。

たくさんの食事やお菓子を召し上がり、ゲームで楽しんだあとは、千葉薬品様のご紹介で『アルカス』様にバンド演奏をしていただきました。利用者様が知っている曲をたくさん演奏して下さり、大変盛り上がりしました。普段あまり見ることができないような、利用者様の笑顔が見られた1日でした。

最後に、参加して下さった保護者様、行事のお手伝いをしてくれた職員のご家族の皆さま、ご協力いただいた皆さまに深く感謝いたします。

行事総括 和田 浩平



🎃 ハロウィンパーティー 🎃

10月31日(木)に毎年恒例のハロウィンパーティーを実施しました。

実際にハロウィンとは何のお祝い？行事なの？と疑問に思いながらも、利用者の皆さまからの「ハロウィン楽しみだね。いつやるの」との言葉に、「楽しくやろうね」と楽しんだ者の勝ち気分で準備に取り組みました。

大量に購入した飾り道具を各階に飾り付け、利用者の皆さまには午前中から衣装を身に着けて頂きました。思い思いにお化けやガイコツ、ディズニーキャラクターと衣装を着用して頂きましたが、衣装を身に纏った姿だけ見ていると「君は誰？」と仮面を外して確認が必要なほどのコスプレでした。

利用者の皆さまにお配りするお菓子をバケツから溢れるほど詰め込み、仮装をお願いした職員も自前の衣装を自宅から持ち込んで仮装するほどの力の入れようで、イベントを盛り上げました。

「お菓子をくれないと悪戯しちゃうよ♥️」と、仮装した職員の元に各々が出向き、かわいい赤ずきんや魔女さん達からお菓子のプレゼントを受け取りました。魔女さん達から頂いたお菓子が予想以上に多く、イベントが終了しても食べ終えることができないでいる利用者様もいらっしゃいました。

秋のビッグイベントとまではいきませんが、利用者の皆さまの笑顔が多く見受けられた1日でした。今後もこのようなイベントを設け、日々の生活が少しでも豊かなものになるように努めさせていただきたいと思います。

行事総括 斉藤 美之



ビーバー号歯科検診

9月5日(木)、ビーバー号歯科検診を実施しました。

ビーバー号とは、千葉県歯科医師会様が千葉県の福祉政策事業の一環として、県内各地の障害者施設を大型バス(ビーバーのイラストが描いてあるのでビーバー号)で巡回し、検診していただけるものです。

歯科医師が2名、歯科衛生士が4名訪問され、普段一般の医療機関での受診が難しい方や、受診の機会に限られるなどの理由で、定期的な歯科検診を受けることが困難な方を対象に検診や保健指導をしてくださいました。

今回は22名の利用者の皆さまが巡回歯科検診を受診されました。時間の限られる中で、丁寧な検診をしていただき、最後にフッ素塗布をして終了となりました。歯科医師より、丁寧によく磨けているとほめていただくことができました。

歯の健康は、全身の健康につながっていくことなど、ためになるお話も伺うこともできました。今後も介助磨きや歯磨きの取り組み方など継続的に支援につなげていけるように、関心を持って取り組んでいきたいです。

看護職員 長田 幸子



みんなの給食

袖ヶ浦学園では、利用者の皆さまが毎日を健やかに食事を安心して楽しんでいただくために、一人ひとりに合わせた食形態で食事提供をしています。年間を通して、行事食も提供しているので季節を感じていただけているのではないかと思います。

利用者の皆さまからのリクエストが多いカレーやラーメンも、月に何度か提供して喜んでいただいております。また、普段召し上がっている給食について、事前に予約をしていただければ、保護者の皆さまにもご用意することも可能です。

食事は生きていく上で欠かせないものです。利用者の皆さまには、日々の給食を喜んでいただき、毎日の楽しみのひとつに給食があると嬉しく思います。

栄養士 山本 千夏

～ 人気のカレーライス ～



～ 食事風景 ～



～ ラーメンセット ～



～ 創立記念 ～



～ ハロウィンメニュー ～



～ 行楽弁当 ～



グループホーム 絆

「グループホーム 絆」は、令和元年に開所し、今年の11月で6年目を迎えることができました。今日を迎えることができましたのも、地域の皆さま、ご家族、関係機関等多くの皆さまからのご理解・ご協力の賜物と、深く、深く感謝しております。

さて、今年度も通所先での充実はもちろんですが、入居されている皆さまの生活をより豊かにするべく、「花見」などの全体行事や、それぞれ個人のペースや趣向に合わせた「個別外出」などを計画し、実施しました。皆さまの笑顔があふれる「家」にしたいと、小さなことからコツコツと鼻息荒く意気込んでいます。小さな事業所ですが、精進していきますので、応援していただけると嬉しいです。

グループホーム 絆 管理者 高野 啓介



職員コラム

教えたくないお店

目立たない場所にあり、お洒落な建物でもありませんが、ネットの口コミでは高評価が多い小さなお店を紹介します。場所と店名は教えたくないくらいお気に入りのお店です。

カウンターが7席、座敷は8席で、マスターとお母さんの2人で切り盛りしていて、とてもアットホームで居心地の良いお店です。平日、休日ともにいつも満席で、休日は他県からのお客様も多いようです。

とんかつが評判のお店ですが、私のお目当ては「トンテキ定食」です。外側は香ばしく、中はしっとりで、脂身は甘くとろけ、ご飯との相性は抜群で、ワサビを付けて味変すると更に美味しく食べられます。

トンテキの本場は三重県の日市で、通常はソースベースのタレですが、このお店はニンニク醤油ベースのタレで、本場とは違いますが絶品です。更にお二方の人柄が料理に伝わり、美味しさ増し増しで、まさに至福のグルメです。ごちそうさまでした。

生活支援員 小高 栄一



職員コラム

木更津プリンフェスティバル

秋の行楽シーズンをいかがお過ごししましたか。10月14日(月)に木更津市内で開催された「第一回プリンフェスティバル」へ行ってきました。

木更津プリンNo.1を決めるため 11 店舗の特色あるプリンに加えて軽食を乗せたキッチンカーやテントが会場に集いました。

コンテスト形式ということで、審査員に加えて一般投票もできる今回の催しには参加せず、目的の「たこ焼きプリン」を購入していざ、実食。

焼きたてあつあつ、ココナッツ風味の生地、中にはタコの代わりにほんのり冷たいプリンが入っていました。プリンをハフハフしながら食べる、まさに新体験でした。

来年も第2回が開催されましたら是非とも参加したいと思っています。

相談支援専門員/生活支援員 吉田 将人



BCP 研修（感染症）を実施しました

本法人では、令和5年度に自然災害時と感染症対策の2つのBCP(業務継続計画)を策定し、今年度から2つのBCP(業務継続計画)に関する研修と訓練を実施しています。

今回は、9月5日(木)に実施した「感染症におけるBCP研修および訓練」のご紹介をします。職員18名が参加し、初動でのゾーニングのやり方やガウンの着用方法について訓練しました。また、過去に2度起きたコロナウイルスのクラスター感染時の問題点について、意見交換をおこないました。

袖ヶ浦学園 管理者 平島 吉隆



年賀状じまいのお知らせ

本法人では、令和7年を最後に年賀状によるご挨拶を控えさせていただくことになりました。

また、本法人への年賀状によるお心遣いはご無用にてお願いいたく存じます。

誠に勝手ではございますが、ご理解を賜りますと共に今後とも変わらぬお付き合いのほどよろしくお願い申し上げます。

【編集後記】

令和6年も残すところ僅かとなり、ようやく冬らしい気候となってきました。我が家では令和7年を気分良く迎えるために家の大掃除を始めました。

年末の大掃除は平安時代から始まった煤払い(すすばらい)が由来のようです。

例年掃除を終えないまま新年を迎えることが続いていましたが、今年こそは家中の煤を払い、歳神様に来ていただけるよう準備したいと思います。まずは窓と換気扇、頑張ります。 吉田 将人

[広報担当職員] 吉田(美)・笹生・吉田(将)

社会福祉法人いずみ会

〒299-0205 千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21 URL: <http://izumi-kai.com>

障害者支援施設 袖ヶ浦学園 ☎ 0438-75-4585 ✉ izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴(ハル) ☎ 0438-97-5118 ✉ haru-soudan@kind.ocn.ne.jp

〒299-0236 千葉県袖ヶ浦市横田字北上堰 124-1

グループホーム 絆(キズナ) ☎ 0438-97-7815 ✉ kizuna7815@orion.ocn.ne.jp

LINE 公式アカウント始めました。

登録はこちら。 ↓

